

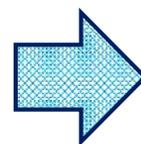
鹿児島県営繕工事におけるB I Mの活用状況

○現状

	R 2 年度末	R 4 年度末	R 5 年度末
県内建築士事務所B I M導入率	2 0 . 0 %	3 0 . 4 %	3 7 . 6 %
全国の専門設計事務所B I M導入率	5 8 . 4 %	6 4 . 1 %	—

○導入の課題点

- ・ B I M導入，維持費用が高額である
- ・ 基本知識や操作技術の習得への不安
- ・ 公共事業でB I Mを活用した事例がない



- ・ 研修会等の実施
- ・ 発注環境の整備

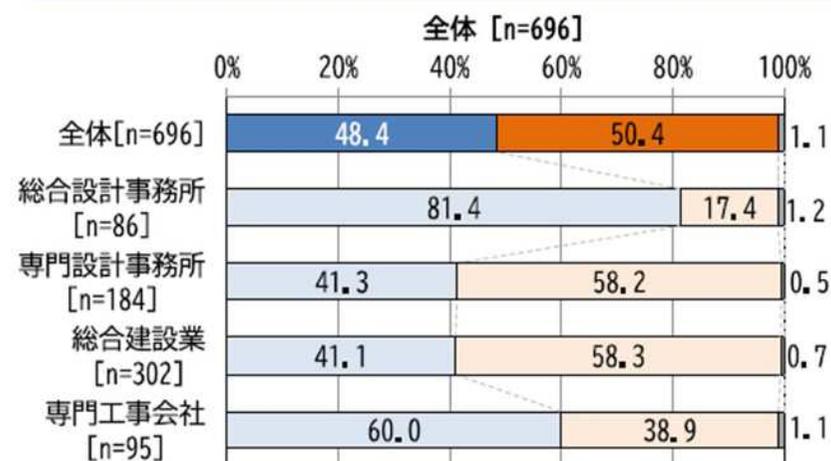
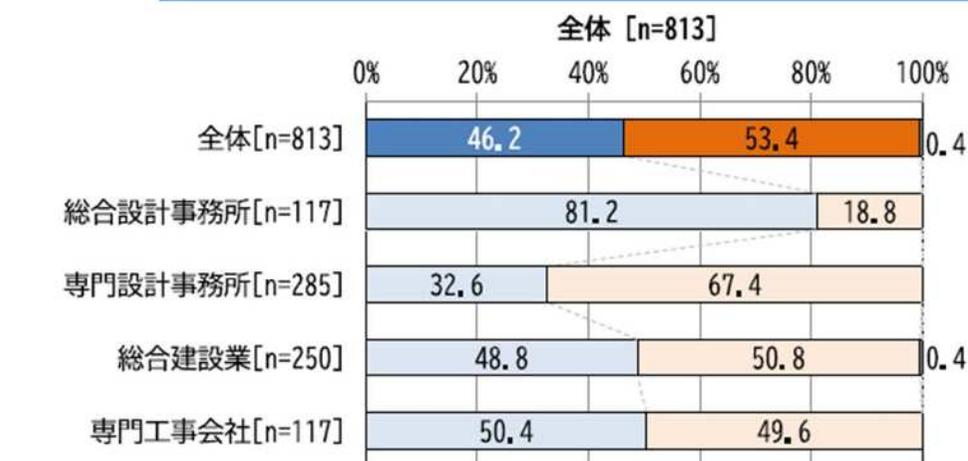
ポイント①BIMの導入状況（分野別）

- 導入している企業は令和2年度：46.2%に対し、令和4年度：48.4%。
- 専門設計事務所および専門工事会社では、令和4年度の方が令和2年度より導入している割合が高い。
- 総合建設業では、令和4年度の方が令和2年度より導入している割合が低い。（次ページに詳細）

Q3：所属する企業におけるBIMの導入状況【分野別】（単一回答/%）

○令和2年度

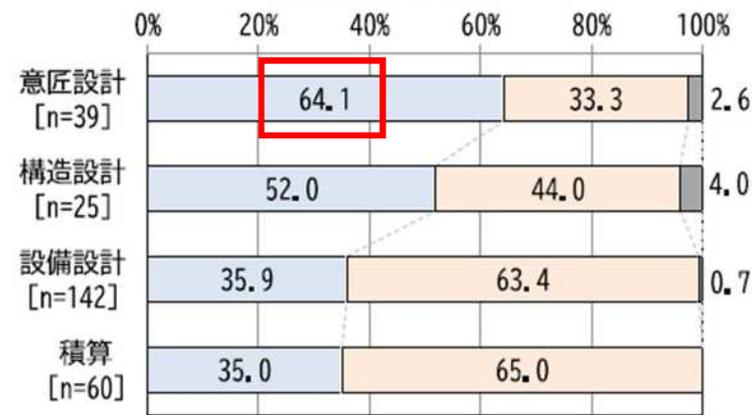
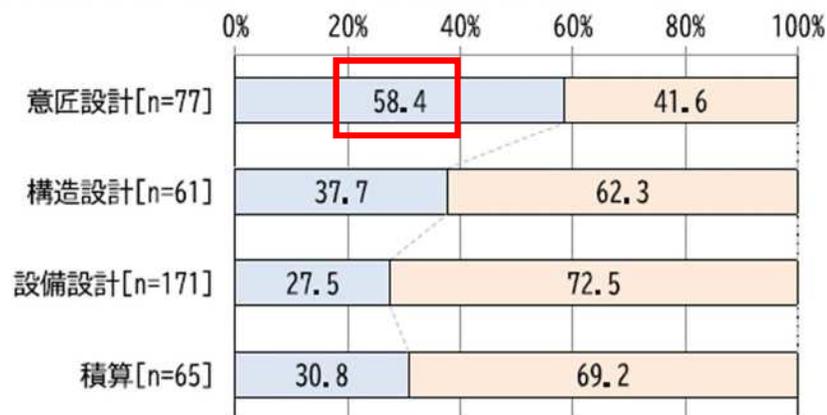
○令和4年度



<専門設計事務所の主な内訳>

専門設計事務所 [n=285]

専門設計事務所 [n=184]



■導入している ■導入していない □不明

【出典】アンケート調査：建築分野のBIMの活用・普及状況の実態調査<概要>（令和4年12月 国土交通省調べ）

鹿児島県営繕工事のB I M取組について

R3~R4

- ・ B I Mの基本知識に関する講習会，研修会を実施
- ・ 鹿児島県B I M推進会議を設立
- ・ 発注環境の整備で営繕室にB I Mソフトを導入

R5~R6

- ・ B I Mを用いた設計の試行発注・検証
 - R5：県種苗生産施設ブリ親魚棟，農業開発総合センター調査格納庫等
 - R6：中央児童相談所一時保護所，曾於地区特別支援学校（仮称）校舎
- ・ 鹿児島県B I M推進会議での意見交換
- ・ B I M研修会で県内の設計，施工B I M取組事例紹介

R7（予定）

- ・ 設計B I Mの全面施行（小規模工事を含む）
- ・ 施工B I Mの試行発注・検証

鹿児島県B I M推進会議

令和4～6年度に「鹿児島県B I M推進会議」を開催

構成員：・鹿児島県建築士事務所協会
・鹿児島県設備設計事務所協会
・鹿児島県電設協会
・鹿児島県建築構造設計事務所協会
・鹿児島県建築協会
・鹿児島県建築課宮繕室

- 令和4年度
- ・B I Mについて、現状や設計で想定される課題などについて意見交換を実施。
 - ・国が示しているB I Mの発注仕様書（E I R※）を参考に、令和4年度設計中の案件モデルを基に検証。
 - ・モデル検証の結果について意見交換、検討を行い、鹿児島県版の発注仕様書（E I R）を策定

※E I R (Employer's Information Requirements)

発注者によって、社内チームとプロジェクト開発のサプライヤーと完成後施設の運用者から要求される情報。発注者要件。

- 令和5年度
- ・県のB I Mを活用した設計試行発注に関する事例発表 (2件)
 - ・県内業者による施工B I Mの取組状況について事例発表 (2者)
- 令和6年度
- ・県のB I Mを活用した設計発注に関する事例発表 (1件)
 - ・B I Mに関する意見交換会